

公益社団法人日本パークゴルフ協会コース用具の基準

(平成 30 年 9 月 23 日制定)

1 趣意

誰もが気軽に楽しむことのできる生涯スポーツとしてのパークゴルフの理念を守り、健全な普及推進を図るため、公益社団法人日本パークゴルフ協会においてコース用具の基準を定める。

2 ホールカップ

ホールカップ及び発音板の材質は、ステンレスなど金属製とし、ボールが停止する底面に発音板を取り付けたものとする。また、長期風雨に耐えられること。

寸法等の基準は次のとおりとする。

- | | |
|------------|--|
| (1) 高さ | 160 ミリメートル(公差：±10 ミリメートル) |
| (2) 外径 | 205 ミリメートル(公差：+0、-5 ミリメートル) |
| (3) 素材の厚み | 1.5 ミリメートル(公差：+1.5、-0.5 ミリメートル) |
| (4) 発音板の高さ | カップ内側の底面から 50 ミリメートル(公差：±10 ミリメートル) (※1) |
| (5) 発音板の外径 | 160 ミリメートル(公差：±10 ミリメートル) |
| (6) 発音板の厚み | 1.5 ミリメートル(公差：+1.5、-0.5 ミリメートル) |

(※1) 発音板が別体の場合には設置時に基準を満たす構造であること。

3 ピン、旗

ピンの材質はステンレスなど金属製とし、ホールを表示する旗は樹脂又は金属製で、ピンに旗が適切に固定されていること。また、ピン及び旗は長期風雨に耐えられること。

寸法等の基準は次のとおりとする。

- | | |
|------------------------------------|--|
| (1) ピンの長さ | 2,500 ミリメートル(公差：±250 ミリメートル) |
| (2) ピンの外径 | 13 ミリメートル(公差：+7、-3 ミリメートル) (※2) |
| (※2) 設置時の発音板から上部 300 ミリメートルの部分を実測。 | |
| (3) 旗の大きさ | 縦 170 ミリメートル(公差：+35、-0 ミリメートル)
横 260 ミリメートル(公差：+45、-0 ミリメートル) |
| (4) 旗の厚み | 3 ミリメートル (公差：±2 ミリメートル) |

4 ティーグラウンド

ティーグラウンドは表面が平滑であり、安定してティーアップが出来る構造とすること。また、長期風雨に耐えられること。

マットや人工芝等を使用する場合は、使用中剥離などしない様に接合されていること。

- (1) 大きさ 平滑面が 1,300×1,300 ミリメートル以上であること。
- (2) 高さ ティーグラウンドの前面において地表から 300 ミリメートルを超えないこと。

5 この基準の改廃は、理事会の議決による。

附 則(平成30年9月23日、第2回臨時理事会制定)

- 1 この基準は、平成31年3月1日から施行する。
- 2 平成31年2月28日以前に造成されたコースで平成31年3月1日以降にホールカップ、ピン及び旗を更新していない場合については、なお、従前の例による。